



に全面改修される。

◎：幸福駅は56年に開業。広尾線が87年に廃線となった後も地元町内会が駅舎を保存してきた。老朽化が著しく、帯広市が寄贈を受けたうえで建て替える。

◎：外観を引き継ぎながら、ITを

窓

◎：1970年代に「愛の国から幸福へ」のフレーズで一大ブームとなった旧国鉄広尾線・幸福駅（北海道帯広市、写真は同市提供）が57年ぶりは同市提供）が57年ぶりに活用して観光情報を発信する。今秋をメドに完成する予定で、同市は「恋人の聖地として根強い人気があり、観光振興につなげたい」と期待している。